# 日向御前国姫視聴感想文

前中　千尋

全体を通して、国姫はまじめでとても強い人だと感じることが多かった。権力が弱く、国姫にとってデメリットが大きいのにも関わらず、直純に嫁ぐと決めたことから、国姫の決断力の強さを感じた。また、その決断を家康に許可を貰えたことから、国姫が愛され、温かい家庭で育ったんだと感じた。その後、有馬家のために聖書や物件について猛勉強したことから国姫が努力家であり、有馬家への思いの強さを感じることができ、しんどくても諦めないという強さに感動した。今まで信じてきたキリスト教を捨て、仏教を広めようとしたことから、国姫の常識にとらわれず、新しいことに挑戦する強さを感じた。また、家康に手紙まで書いてお願いしたことから、一度決めたことを最後まで諦めない国姫の覚悟を感じた。男しか登れなかった山に無理矢理登り、誰でも登れるようにした国姫の時代を変える力に圧倒された。それに加え、自分と境遇が似た千姫を気にすることから、他人にも気を使うことができる国姫の優しさを感じ、感激した。自分が辛い時、他人に思いやりを持つことは簡単ではないと思うので、その中でも心に余裕を持ち、他人に気を使える国姫の強さから私もどんな状況でも人を思いやれる人になりたいと思った。国姫の行動によって有馬家の立場が安定し、本田家との縁も結ばれたことから、国姫の行動力の大きさを感じた。丸岡をもっと良民にし、丸岡をもっと良くしたいという国姫の思いが受け継がれ、今の丸岡があるのだと知り、今にも残ることを成し遂げた国姫のすごさをこの動画を見て肌身で感じることができた。今、私が住んでいる丸岡は国姫のおかげであるのだなと思うと、とても神秘的で歴史深いところだなと実感した。有馬家八代に渡り、丸岡の地域を貢献したことから、私自身も挑戦することを諦めないことが大切と感じさせられた。またこの景色を守るために私も地域活動に沢山参加し、地域貢献をしていきたいと思った。